

今日、京響?

Kyoto Symphony Orchestra

京都市交響楽団

第595回定期演奏会

The 595th Subscription Concert of
the Kyoto Symphony Orchestra

マエストロ広上待望の「ザ・グレート」
～ソン・ヨルムのプロコフィエフ～

2015 **10/9** 金

午後7時開演 (午後6時開場)

京都コンサートホール

Friday, October 9, 2015 / 7:00PM
Kyoto Concert Hall

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1・3番から南へ徒歩約5分

開演前(午後6時40分ごろから)は
指揮者による「プレトーク」、
終演後は「レセプション」でお楽しみください。
「プレトーク」はホール・ステージ上にて、
「レセプション」はホール・ホワイエにて開催します。



ベルリオーズ：序曲「海賊」op.21

プロコフィエフ：ピアノ協奏曲第3番ハ長調op.26

シューベルト：交響曲第8(9)番ハ長調「ザ・グレート」D.944

Berlioz: "The corsair" overture op.21

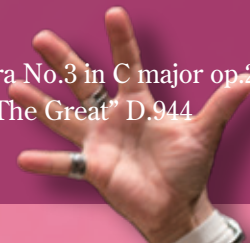
Prokofiev: Concerto for piano and orchestra No.3 in C major op.26

Schubert: Symphony No.8(9) in C major "The Great" D.944

ピアノ：ソン・ヨルム

Piano: Yeol Eum SON

©Taeuk Kang



入場料 **S ¥5,000** **A ¥4,500** **B ¥3,500** **P ¥2,000** (舞台後方席)

当日残席がある場合のみ発売 ▶ 学生券&後半券 **S ¥2,000** **A ¥1,500** **B ¥1,000**

※学生券は開演1時間前から(学生証をご提示ください)、後半券は開演後から休憩終了(後半開始)まで発売
(学生券は、席種は選べますが、座席指定はできません)。

- ◆1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」(有料・要予約)をご利用ください。
(お子様お1人につき1,000円/2015年10月2日までに京響075-711-3110へお申し込みください)
- ◆10枚以上のチケットお申し込みには団体割引(10%OFF)があります。
京響(075-711-3110)までお問い合わせください。

プレイガイド
(電話予約)

- ・京都コンサートホール (075) 711-3231 (ホームページからオンラインチケット購入もできます)
- ・チケットぴあ (0570) 02-9999 Pコード 248-307
- ・ローソンチケット (0570) 000-407 Lコード 58629

お問い合わせ

京都市交響楽団 (075) 711-3110
▶ <http://www.kyoto-symphony.jp/>
京都コンサートホール (075) 711-3231
▶ <http://www.kyoto-ongeiun.jp/kyotoconcerthall/>

◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。
◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。

指揮：広上 淳一 (常任指揮者兼ミュージック・アドバイザー)

Conductor: Junichi HIROKAMI (Chief Conductor & Music Advisor)



助成：文化庁文化芸術振興費補助金(トップレベルの舞台芸術創造事業)

公益財団法人アフィニス文化財団



主催：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

京都市

協賛：ローム株式会社

協力：株式会社ドルチェ楽器

後援：(株)エフエム京都

発行：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

美しいひびき、感動にみちた
音楽との出会いをお届けします。

Rohm Music
Foundation
ロームミュージックファンデーション

ROHM
SEMICONDUCTOR

京都市交響楽団 第595回定期演奏会

The 595th Subscription Concert of the Kyoto Symphony Orchestra

「ザ・グレイト」は京響定期10年ぶりの登場。“まだ音楽家を志す以前から抱き続けて来た、天才シューベルトへの敬意と、この傑作を演奏できる喜びを皆様と分かち合いたい”と語るマエストロ広上の情熱に期待が膨らみます。ソン・ヨルムは2009年ヴァン・クライバーン、2011年チャイコフスキー国際で準優勝。マエストロも絶賛する、彼女のプロコフィエフも聴き逃せません！

指揮 **広上 淳一** (常任指揮者兼ミュージック・アドバイザー)

Conductor : Junichi HIROKAMI (Chief Conductor & Music Advisor)

東京生まれ。東京音大指揮科に学ぶ。1984年、26歳で「第1回キリル・コンドラシン国際青年指揮者コンクール」に優勝。以来、フランス国立管、バルリン放響、コンセルトヘボウ管、モンテリオール響、イスラエル・フィル、ロンドン響、ウィーン響などメジャー・オーケストラへの客演を展開。1991～95年にはノールショピング交響楽団、1998～2000年にリンブルク交響楽団の各首席指揮者を、1997～2001年ロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者、1991～2000年には日本フィルハーモニー交響楽団の正指揮者を歴任している。近年では、ヴァンクーヴァー響、ミラノ・ジュゼッパ・ヴェルディ響、サンクトペテルブルク・フィル、ボルティモア響、シンシナティ響、カルガリー・フィルハーモニック、スタヴァンゲル響、ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管、ポーランド放響、スロヴェニア・フィル、サン・パウロ響等へ客演。2006～08年には米国コロンバス交響楽団音楽監督を務め、ヨーヨー・マ、ミドリをはじめ素晴らしいソリストたちとの数々の名演とともに Denon レーベルにはチャイコフスキーの録音を残し、その実力を内外に知らしめた。2007年夏にはサイトウ・キネン・フェスティバル松本に招聘され、ハイドンとラフマニノフ、2008年5月には水戸室内管弦楽団の指揮台に立ち、モーツァルト、ベートーヴェンほかのプログラムとともに絶賞を博した。オペラ指揮の分野でも1989、90年のシドニー歌劇場におけるヴェルディの《仮面舞踏会》や《リゴレット》が高く評価されたのをはじめ、最近では、新国立劇場《椿姫》、日生劇場《フィガロの結婚》が記憶に新しい。また、多忙な指揮活動と並行して、母校東京音楽大学教授としても後進の育成に情熱を注いでいる。京都市立芸術大学客員教授。2013年「第32回藤堂音楽賞」、2015年京響とともに「第46回サントリー音楽賞」を受賞。2008年4月から京都市交響楽団第12代常任指揮者、2014年4月からは第12代常任指揮者兼ミュージック・アドバイザーに就任。



Photo : Greg Sailor

ピアノ **ソン・ヨルム**

Piano : Yeol Eum SON

2011年チャイコフスキー国際ピアノ・コンクールで準優勝を果たし、さらに同コンクールの室内楽協奏曲最高演奏賞、コンクール委嘱作品最高演奏賞を受賞し、韓国人としてピアノ部門歴代最高の成績をおさめたソン・ヨルムは、若いながらも豊かな表現力と確かなテクニック、幅広いレパートリーが認められ、世界的に脚光を浴びる新進気鋭のピアニストである。1997年、わずか11歳で若い音楽家のためのチャイコフスキー国際コンクール(英)において、最年少で第2位に入賞、翌年、クムホ(錦湖)文化財団(現、クムホ・アジアナ文化財団)が主催するクムホ英才コンサートの初代演奏者に抜擢され、音楽界にデビュー。その後、エトリンゲン国際、ヴィオッティ国際音楽コンクールに、ともに最年少で参加して優勝、2009年にはヴァン・クライバーン国際ピアノ・コンクールで準優勝を果たし、このコンクールのセミファイナルで演奏したタカーチ弦楽四重奏団とのブラームスのピアノ五重奏曲はステイブン・ド・グロート記念室内楽賞を受賞。国内外の音楽ファンの注目を集めた。これまでに、ニューヨーク・フィル、イスラエル・フィル、チェコ・フィル、NHK響、シアトル響、エルサレム響、サンクトペテルブルク響、ロシア国立響、アカデミー室内管、マリインスキー劇場管、国内ではソウル市響、KBS響をはじめとし、全国各地のオーケストラと共演。2007年後半からは、「クムホ・アジアナ・ソリスト」のメンバーの一員として、今後の活躍が最も期待される韓国の若手演奏者とともに定期的に室内楽の演奏会に参加している。現在ドイツのハノーヴァー音楽舞台芸術大学でアリエ・ヴァルディに師事している。



©Taeuk Kang

京都市交響楽団 Kyoto Symphony Orchestra

日本唯一の自治体直営オーケストラとして1956年創立。楽器講習会や音楽鑑賞教室、福祉施設への訪問演奏等にも積極的に取り組み、2007年「第25回京都府文化賞特別功労賞」「京都創造者大賞2007」受賞。2008年4月第12代常任指揮者に広上淳一が就任。2014年4月からは常任指揮者兼ミュージック・アドバイザーに広上淳一、常任首席客演指揮者に高関健、常任客演指揮者に下野竜也が就任。2010～13年広上淳一指揮の定期演奏会ライブ録音CD「名曲ライブシリーズ」を3枚リリース。2015年「第27回ミュージック・ペンクラブ音楽賞」及び広上淳一と京響で「第46回サントリー音楽賞」受賞。2015年6月には、広上淳一指揮のもと、18年ぶりのヨーロッパ公演を開催して成功を収め、2016年の創立60周年という節目に向け、名実ともに文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」を目指して更なる前進を図っている。



2015 8/9(日)から発売!

❖ 次回予告 ❖

2015 9/5(土)から発売!

第596回定期演奏会

アシュケナーズのリリシズム

日時: 2015年11月21日(土) 午後2時30分開演
2015年11月22日(日) 午後2時30分開演

会場: 京都コンサートホール

指揮: ウラディーミル・アシュケナーズ

曲目: ブラームス: 交響曲第2番ニ長調op.73

チャイコフスキー: 交響曲第5番ホ短調op.64



©Keith Saunders

特別演奏会「第九コンサート」

「歓喜の歌声」
高関健の第九交響曲

日時: 2015年12月26日(土) 午後3時30分開演
2015年12月27日(日) 午後3時30分開演

会場: 京都コンサートホール

指揮: 高関 健 (常任首席客演指揮者) 合唱: 京響コーラス

独唱: 平野 雅世 (ソプラノ) 西原 綾子 (メゾソプラノ)

小餅谷 哲男 (テノール) 榎 貴志 (バリトン)

曲目: シベリウス: 交響詩「エン・サガ(伝説)」op.9 (12/26公演)

シベリウス: 交響詩「タピオラ」op.112 (12/27公演)

ベートーヴェン: 交響曲第9番ニ短調「合唱付」op.125 (両日とも)



©Masahide Sato

入場料 S ¥5,000 A ¥4,500 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)

入場料 S ¥5,500 A ¥4,500 B ¥3,500